

平成 30 年度

日本耳鼻咽喉科学会・関連する学会における  
「男女共同参画」に関するアンケート調査

平成 30 年 12 月実施

令和元年 6 月発行

日本耳鼻咽喉科学会総務部男女共同参画委員会編

日本耳鼻咽喉科学会総務部男女共同参画委員会

担当理事 吉崎 智一

委員長 小林 一女

委員 濱田 昌史

丸山 裕美子

森田 由香

# 目 次

I. 平成 30 年度日本耳鼻咽喉科学会・関連する学会における「男女共同参画」に関するアンケート調査結果の解説 .....	4
II. 調査結果	
1. 日本耳鼻咽喉科学会と関連する学会の医師会員数, 女性医師比率の推移 .....	6
2. 日本耳鼻咽喉科学会と関連する学会における役員数と女性比率 .....	7
3. 役員選出に関する、クォータ制（割当制）等の女性医師登用へのポジティブアクションの有無 .....	8
4. 学会総会・学術集会における女性登用の推移～指定演者 .....	9
5. 学会総会・学術集会における女性登用の推移～座長 .....	10
6. 学会総会・学術集会における託児所設置の有無 .....	11
III. アンケート用紙 .....	12

# I. 平成 30 年度日本耳鼻咽喉科学会・関連する学会における「男女共同参画」に関するアンケート調査結果の解説

男女共同参画委員会  
担当理事 吉崎 智一  
委員長 小林 一女

日本耳鼻咽喉科学会は、平成 26 年度より総務部に「男女共同参画委員会」を設置し、男女共同参画へ向けての積極的な取り組みを行っている。男女共同参画委員会では、平成 26 年、28 年度に日本耳鼻咽喉科学会と関連する学会へのアンケート調査を行い、これらにおける女性医師数と、指導的地位への登用の割合、基盤整備の状況を調査している。平成 30 年度に 3 回目のアンケート調査を行った。概略は以下の通りである。

## 1. 対象・調査方法

日本耳鼻咽喉科学会ならびに関連する学会の事務局へ、平成 30 年 12 月に郵送にてアンケート用紙を送付し、回答を得た。回答率は 100%であった。

## 2. 調査結果の分析

### ① 日本耳鼻咽喉科学会と関連する学会における会員の女性比率

日本耳鼻咽喉科学会の女性比率は、耳鼻咽喉科医の女性比率を直接反映するもので、平成 30 年は 23.8%であった。頭頸部外科系の学会では 10%前半と低く、日本耳科学会、日本聴覚医学会、日本めまい平衡医学会、日本音声言語医学会は 20%を超えていた。この傾向に過去の調査と変化はなかった。今回女性比率に対する日本小児耳鼻咽喉科学会からの回答は無かった。

### ② 日本耳鼻咽喉科学会と関連する学会における役員数と女性比率

今回調査で得られた女性役員比率は平均 3.8%であり、平成 26 年度 4.1%、平成 28 年度 4.9%に比し減少していた。女性医師の指導的地位への参画は未だ十分とは言えない状況である。

### ③ 役員選出における女性登用へのポジティブアクション

17 学会中、ポジティブアクションあり、あるいは導入予定・検討中との回答は平成 28 年 35%、平成 30 年 44%とやや増えている傾向であるが、実際の役員数は増えていない。ゴール・アンド・タイムテーブル方式やクオータ制といった男女共同参画への具体的方策がとられることが望まれる。

### ④ 学会総会・学術集会の指定演者・座長への女性登用比率

指定演者の女性会員比率に対する女性登用比率は 11.5%、座長の女性会員比率に対する女性登用比率は 6%であり、平成 28 年度調査の指定演者 9.5%、座長 5.3%に比し、増加傾向であった。指定演者に関しては日本音声言語医学会で女性が多いのは言語聴覚士など他職種の女性登用が反映されていると思われる。

⑤ 学会総会・学術集会における託児所設置

平成 30 年度は平成 28 年度に導入検討中であった日本喉頭科学会、日本嚥下医学会が託児所を設置しており、環境整備への理解が進んでいた。頭頸部外科系の学会ではまだ設置予定がないが、引き続き託児所設置の検討をお願いしたい。

⑥ 学会内における女性医師支援や男女共同参画推進に関するアクションプランの有無

平成 26 年調査時は、ありと回答した学会が 17.6%、平成 28 年調査では 35.3%、平成 30 年調査では 29.4%で減少していたが、検討中の学会が 8 学会 47%と半数を占めていた。男女共同参画委員会の設置や女性医師支援セミナーの開催など、基盤整備は進みつつあるが、さらに実現することが望まれる。

自由記載から

日本喉頭科学会

本学会会員数の女性割合を 30%に向けて増加させると共に、指導的地位（役員）における女性の割合も 30%に近づくように努力したい。

日本めまい平衡医学会

学会として日耳鼻男女共同参画担当委員を選出し、女性医師支援について総会・学術講演会や各講習会を開催する担当者と協議し、推進していくことを計画している。

最後に今回のアンケート調査にご協力をいただいた日本耳鼻咽喉科学会と関連する学会の会長・理事長、事務局の各位に深く感謝申し上げます。この調査は、隔年に行われ、今回で 3 回目となりました。今後更なる男女共同参画を推進する上で本データをお役立ていただければ幸いです。次回の調査におきましても、今回同様のご協力をお願い申し上げますとともに、よりよい男女共同参画の実現を目指して、本委員会への具体的な提言をお待ちしております。

## Ⅱ. 調査結果

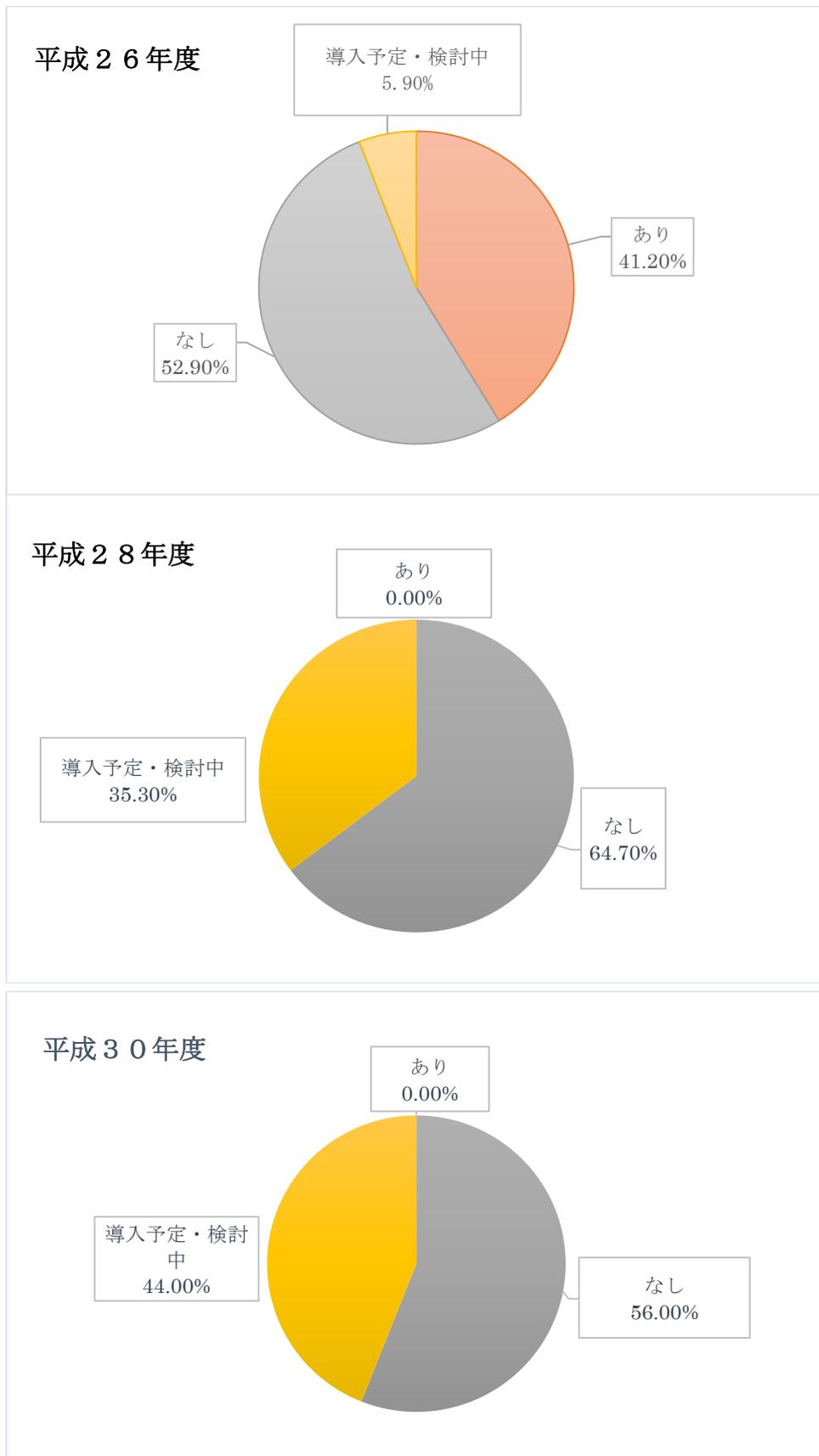
### 1. 日本耳鼻咽喉科学会と関連する学会の医師会員数，女性医師比率の推移

学会名	平成 26 年度			平成 28 年度			平成 30 年度		
	医師 総数	女性 医師 数	女性 比 率(%)	医師 総数	女性 医師 数	女性 比 率(%)	医師 総数	女性 医師 数	女性 比 率(%)
	日本耳鼻咽喉科学会	10743	2387	22.2	10808	2467	22.8	10908	2554
日本聴覚医学会	1694	355	21	1622	361	22.3	1640	371	22.6
日本めまい平衡医学会	1470	90	6.1	1690	343	20.3	1750	366	20.9
日本耳科学会	2902	577	19.9	2840	582	20.5	2733	567	20.7
日本鼻科学会	1965	333	16.9	1939	348	17.9	1933	344	17.7
日本気管食道科学会	3132	347	11.1	3009	365	12.1	2807	367	13
日本頭頸部癌学会	3207	371	11.6	2080	218	10.5	2121	240	11.3
日本音声言語医学会	522	106	20.3	532	99	18.6	581	117	20.1
日本顔面神経学会	466	55	11.8	494	56	11.3	472	50	10.6
日本耳鼻咽喉科感染症・エアロビウム学会	623	119	19.1	604	108	17.9	634	119	18.8
日本小児耳鼻咽喉科学会	1135	305	26.9	1138	299	26.3			
耳鼻咽喉科臨床学会	3534	800	22.6	4377	838	19.1	4355	818	18.8
日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会	732	94	12.8	759	113	14.9	764	108	14.1
日本口腔・咽頭科学会	1357	229	16.9	1350	237	17.6	1288	237	18.4
日本喉頭科学会	955	103	10.8	974	103	10.6	1029	123	11.9
日本頭頸部外科学会	1801	227	12.6	1825	236	12.9	1914	262	13.7
日本嚥下医学会	956	148	15.5	865	127	14.7	899	168	18.7
合計	37194	6646	17.9	36906	6900	17.1	34188	6440	18.8

## 2. 耳鼻咽喉科学会と関連する学会における役員数と女性比率

学会名	平成 26 年度			平成 28 年度			平成 30 年度		
	医師 総数	女性 医師数	女性比 率(%)	医師 総数	女性 医師数	女性比 率(%)	医師 総数	女性 医師数	女性比 率(%)
日本耳鼻咽喉科学会	288	10	3.5	293	11	3.8	296	10	3.3
日本聴覚医学会	47	6	12.8	49	6	12.2	59	8	13.6
日本めまい平衡医学会	77	5	6.5	68	6	8.8	72	6	8.3
日本耳科学会	84	6	7.1	84	6	7.1	84	6	7.1
日本鼻科学会	74	2	2.7	77	2	2.6	79	2	2.5
日本気管食道科学会	183	3	1.6	133	7	5.3	177	7	3.9
日本頭頸部癌学会	142	0	0	126	0	0	184	1	0.5
日本音声言語医学会	51	2	3.9	57	3	5.3	57	3	5.2
日本顔面神経学会	62	0	0	78	2	2.6	77	1	1.2
日本耳鼻咽喉科感染症・エアロビウム学会	132	8	6.1	139	7	5	124	7	5.6
日本小児耳鼻咽喉科学会	63	15	23.8	91	17	18.7	85	16	18.8
耳鼻咽喉科臨床学会	65	1	1.5	84	1	1.2	81	1	1.2
日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会	79	2	2.5	81	2	2.5	90	0	0
日本口腔・咽頭科学会	95	3	3.2	94	1	1.1	83	1	1.2
日本喉頭科学会	105	4	3.8	100	3	3	108	3	2.7
日本頭頸部外科学会	109	2	1.8	104	1	1	108	2	1.8
日本嚥下医学会	120	3	2.5	137	4	2.9	140	5	3.5
合計	1776	72	4.1	1795	79	4.9	1845	71	3.8

3. 役員選出に関する、クォータ制（割当制）等の女性医師登用へのポジティブアクションの有無



#### 4. 学会総会・学術集会における女性登用の推移～指定演者

学会名	平成 26 年度			平成 28 年度			平成 30 年度		
	演者	演者	女性比	演者	演者	女性比	演者	演者	女性比
	総数	女性数	率(%)	総数	女性数	率(%)	総数	女性数	率(%)
日本耳鼻咽喉科学会	29	3	10.3	12	2	12.5	33	6	18.1
日本聴覚医学会	3	0	0	8	3	10	11	5	45
日本めまい平衡医学会	29	2	6.9	40	3	0	8	1	1.2
日本耳科学会	44	2	4.5	52	1	7.1	26	1	3.8
日本鼻科学会	36	5	13.9	43	5	11.6	22	2	9
日本気管食道科学会	114	7	6.1	29	2	2.1	111	8	7.2
日本頭頸部癌学会	58	3	5.2	35	3	8.5	39	2	5.1
日本音声言語医学会	23	10	43.5	10	1	18.2	8	0	0
日本顔面神経学会	15	4	26.7	23	3	1.3	32	3	9.3
日本耳鼻咽喉科感染症・エアロビウム学会	17	1	5.9	3	0	10	9	2	22.2
日本小児耳鼻咽喉科学会	12	1	8.3	8	0	17.6	11	3	27.2
耳鼻咽喉科臨床学会	17	1	5.9	10	0	0	15	5	33.3
日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会	11	0	0	0	0	-	0	0	0
日本口腔・咽頭科学会	47	6	12.8	33	1	0.3	27	0	0
日本喉頭科学会	19	2	10.5	17	4	23.5	20	4	20
日本頭頸部外科学会	35	1	2.9	16	5	31.2	8	0	0
日本嚥下医学会	19	5	26.3	8	0	5.6	18	4	22.2
合計	528	53	10	347	33	9.5	398	46	11.5

## 5. 学術総会・学術集会における女性登用の推移～座長

学会名	平成 26 年度			平成 28 年度			平成 30 年度		
	医師 総数	女性 医師数	女性比 率(%)	医師 総数	女性 医師数	女性比 率(%)	医師 総数	女性 医師数	女性比 率(%)
日本耳鼻咽喉科学会	153	7	4.6	154	7	4.5	130	4	3
日本聴覚医学会	43	5	11.6	39	7	17.9	45	8	17.7
日本めまい平衡医学会	37	2	5.4	49	6	12.2	54	4	7.4
日本耳科学会	120	6	5	64	2	3.1	119	13	11
日本鼻科学会	51	3	5.9	107	5	4.7	58	1	1.7
日本気管食道科学会	70	4	5.7	51	3	5.9	95	3	3.1
日本頭頸部癌学会	70	1	1.4	53	0	0	72	0	0
日本音声言語医学会	82	22	26.8	13	0	0	47	11	23.4
日本顔面神経学会	26	0	0	37	1	2.7	35	0	0
日本耳鼻咽喉科感染症・エアロビウム学会	16	2	12.5	32	5	15.6	35	1	2.8
日本小児耳鼻咽喉科学会	35	7	20	49	9	18.4	36	6	16.6
耳鼻咽喉科臨床学会	97	1	1	118	2	1.7	96	4	4.1
日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会	45	1	2.2	32	1	3.1	42	2	4.7
日本口腔・咽頭科学会	40	2	5	67	2	3	60	4	6.6
日本喉頭科学会	69	1	1.4	47	1	2.1	66	5	7.5
日本頭頸部外科学会	112	4	3.6	112	2	1.8	98	1	1
日本嚥下医学会	26	3	11.5	39	3	7.7	41	1	2.4
合計	1092	71	6.5	1063	56	5.3	1129	68	6

## 6. 学会総会・学術集会における託児所設置の有無

学会名	平成 26 年度			平成 28 年度			平成 30 年度		
	あり	導入 検討中	なし	あり	導入 検討中	なし	あり	導入 検討中	なし
日本耳鼻咽喉科学会	○			○			○		
日本聴覚医学会	○			○			○		
日本めまい平衡医学会	○			○			○		
日本耳科学会	○			○			○		
日本鼻科学会			○	○			○		
日本気管食道科学会			○	○			○		
日本頭頸部癌学会			○			○			○
日本音声言語医学会	○			○			○		
日本顔面神経学会			○			○			○
日本耳鼻咽喉科感染症・エアロビアル学会			○	○			○		
日本小児耳鼻咽喉科学会	○			○			○		
耳鼻咽喉科臨床学会	○			○			○		
日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会			○	○			○		
日本口腔・咽頭科学会			○			○			○
日本喉頭科学会			○		○		○		
日本頭頸部外科学会			○			○			○
日本嚥下医学会		○			○		○		
合計	7	1	9	11	2	4	13	0	2

### Ⅲ. アンケート用紙

平成 30 年 12 月 12 日

日耳鼻・関連する学会  
理事長 殿

一般社団法人 日本耳鼻咽喉科学会  
理事長 森山 寛  
男女共同参画委員会  
担当理事 吉崎 智一  
委員長 小林 一女

#### 「男女共同参画」に関するアンケート調査へのご協力をお願い

女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）が平成 27 年 8 月 28 日に国会で成立しました。これにより、働く場面で活躍したいという希望を持つすべての女性が、その個性と能力を十分に発揮できる社会を実現するために、女性の活躍推進に向けた数値目標を盛り込んだ行動計画の策定・公表や、女性の職業選択に資する情報の公表が事業主（国や地方公共団体、民間企業等）に義務付けられています。

さらに、平成 27 年 12 月に閣議決定された第 4 次男女共同参画基本計画では、「研究機関、大学、企業等における女性研究者・技術者の採用促進等、科学技術・学術分野における政策・方針決定過程への女性の参画拡大」「女性医師の仕事と生活の両立や、離職・休職した女性医師の復職を通じた、医療機関、学術団体、職能団体等の関係団体における政策・方針決定過程への女性の参画拡大」を具体的な取り組みとして掲げています。

日本耳鼻咽喉科学会男女共同参画委員会では、これらに先立ち、平成 26、28 年度に関連する学会に男女共同参画に関するアンケートを依頼し、各学会への役員選出に対するポジティブアクションの導入や学会総会・学術集会の指定演者・座長への女性登用比率などを調査いたしました。その結果、多くの学会では、女性会員比率に比較して女性医師の指導的地位への参画は未だ十分ではないという状況が判明しています。日本耳鼻咽喉科学会の 10 年間の新入会員に占める女性医師の割合は 30%前後で推移しており、男女共同参画は耳鼻咽喉科医療水準の維持のために、耳鼻咽喉科医全体として取り組むべき課題であると考えます。

そこで 2 年の月日を経て、日本耳鼻咽喉科学会の関連する学会に前回同様の「男女共同参画」に関するアンケートへのご協力をお願いし、各学会における「男女共同参画」の進捗状況を調査することになりました。本調査結果は、日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会で口頭発表し、男女共同参画委員会HPで公開するほか、本委員会でのアクションプラン作成の参考とさせていただきます。

ご多忙の折、誠に申し訳ございませんが、ご回答いただきましたアンケートは、平成 31 年 1 月 18 日（金）までにメール添付でご返信ください。ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

「男女共同参画」に関するアンケートH30（一般社団法人 日本耳鼻咽喉科学会 男女共同参画委員会）

貴学会名

問1. 貴学会員のうち医師数と女性医師数についてお答えください。

学会員数

 名

医師数

 名

うち女性医師

 名

問2. 貴学会の役員、評議員（代議員）数についてお答えください。

	人数		（うち女性の人数）		医師数		（うち女性医師数）	
会長（理事長）	<input style="width: 30px;" type="text"/>	名						
副会長（副理事長）	<input style="width: 30px;" type="text"/>	名						
理事	<input style="width: 30px;" type="text"/>	名						
評議員（代議員）	<input style="width: 30px;" type="text"/>	名						

問3. 貴学会の役員、評議員（代議員）選出に関して、クォータ制（割当制）等、女性医師登用へのポジティブアクションはございますか。（いずれかに☑をおつけください。）

<input type="checkbox"/> 有り（内容： <input style="width: 100%; height: 20px;" type="text"/> )
→例：女性理事○名など
<input type="checkbox"/> 導入予定または検討中
<input type="checkbox"/> 無し（理由： <input style="width: 100%; height: 20px;" type="text"/> )

問4. 本年度の貴学会総会・学術講演会におけるシンポジスト・パネリスト・座長の人数をお答えください。

	人数(医師数)		うち女性の人数(女性医師数)	
シンポジスト	<input style="width: 30px;" type="text"/>	名	<input style="width: 30px;" type="text"/>	名
パネリスト	<input style="width: 30px;" type="text"/>	名	<input style="width: 30px;" type="text"/>	名
座長	<input style="width: 30px;" type="text"/>	名	<input style="width: 30px;" type="text"/>	名

問5. 学会総会・学術講演会等に託児所を設置したことはありますか。（いずれかに☑をおつけください。）

<input type="checkbox"/> 有り
<input type="checkbox"/> 無し
<input type="checkbox"/> 設置予定または検討中

問6. 貴学会内に女性医師支援や男女共同参画推進に関する内部組織やアクションプランはございますか。  
(いずれかに☑印をおつけください。)

<input type="checkbox"/> 有り (内容 : _____ )
→例: 男女共同参画委員会の設置、学術集会における女性医師支援、男女同参画パネルの企画など
<input type="checkbox"/> 無し
<input type="checkbox"/> 検討中

ご協力ありがとうございました。以上でアンケートは終了です。なお、本調査に関わらず、日本耳鼻咽喉科学会男女共同参画委員会へのご意見やご要望等がございましたら、ご入力をお願い申し上げます。

自由記載 :